

# 泰明だより



Taimei・令和 2・8

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第357号  
中央区銀座五丁目1-13  
校長 浮津健史  
Tel 03(3571)1765  
Fax 03(3571)0672

## 「未」にかけてみたい

副校長 山本 有子

この不思議な感覚は何でしょう。あっという間に1学期が終わった感があります。実際には、いつもより2週間ほど長い1学期だったのですが…。登校が始まったのは、6月からだったためか、昨年度末から毎日がイレギュラーの連続で、その対応に四苦八苦だったためか。いずれにせよ、新型コロナウイルスは、私たちに様々な「対応力」という挑戦状をたたきつけてきているようです。

実は、この8月号も、通常ならば夏休みで発行のない号です。今年の夏休みは、8月1日から23日まで、と短いために発行されることになりました。この夏は、各学年の宿泊行事やプール指導・サマースクールもなくなりました。

また、本来ならば、今頃オリンピック・パラリンピックで海外の選手・観光客も来日し、賑わっていたはずの東京は、少し緩和ムードもあるとは言え、当初の予定とは、全く違う寂しい夏を迎えました。…とまあ、こんなあれもこれも「ないない」と、不満や不安ばかりを口にしがちな私ですが、ひとつこんな詩を思い出しました。秋葉てる代さんの「未という字」です。以下に抜粋します。

未という字 秋葉てる代

「否定の意味を持つ字は四つあります。

非・不・無 そして未。」

国語の時間に習ったこと

非常識、不可能、無意味

否定されるのは かなしい言葉が多い

でも四つの中で「未」だけはどこかちがっている

～裏面に続く～

## 8月のカレンダー このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	土		夏季休業日始
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		山の日
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		
23	日		夏季休業日終
24	月	始業式	第2学期始業式 <u>給食始まり・給食後下校</u> 視力検査(6)
25	火		視力検査(5)
26	水		視力検査(4)
27	木		視力検査(3)
28	金		視力検査(2)
29	土		
30	日		
31	月	講話	2学期つたの薬教室指導開始日 視力検査(1)

( ) は学年、○は実施する授業時間です。

各学年の下校時間、授業時程の詳細は、学年便りをご覧ください。

～表面より続く 山本副校長「未という字」～

未来――まだ来ない。でもいつかきつと来るかも しれない。（来るだろう。）

未知――まだ知らない。でもいつかきつと 知るかもしれない。（知るだろう。）

～ 中 略 ～

私は今 何ももたないのだけど「未」という字にかけてみよう。

未完成な 私の未来に

～ 後 略 ～

子供たちの「対応力」は、素晴らしく、この1学期登校開始してからも「未知」なる希望あふれる「未来」を感じるものがたくさんありました。

そういえば、私の知り合いの某署所属のレスキュー隊隊長さんが、被災地の救助に向かうと、その惨状に被災された方はもちろんのこと、救助にあたる者達も心が折れそうになることが、しばしばあるそうです。そんな被災地であっても子供たちは、元気に遊び、笑い合っており、その様子はいつも以上にキラキラと眩しく輝き「未来への希望」となり、エネルギーを与えてくれる、と話してくれました。

未知なるものに向かう私たちに、未来に希望を与える子供たちとの、短い夏休みがどうぞ充実したものとなりますように。

## 6年生から1年生への贈り物

6年担任 大庭 正泰

長い休校期間を経て、学校が再開して2ヶ月がたち、様々な取り組みも同時に再開できたのですが、「新しい学校の生活様式」を守るため、どうしても異学年の交流学习の実施ができていません。

この春から最上級生になった6年生の中には、「お兄さん」「お姉さん」として1年生のお世話をすることを最大の楽しみとしていた児童も少なくありません。

例年、6年生は、朝、1年生をフランス門で待ち構えてあいさつをし、下駄箱、教室に連れて行き、登校のお世話をしてあげます。休み時間は一緒に遊び、お掃除のやり方も教えます。しかし、今はそれら全てができません。

ある時、講堂から、1年生の初々しい元気な歌声が聞こえてきました。よく聞くと、「泰明小学校校歌」でした。

「校歌を1年生に教えてあげたい。」「何かできることはないかな。」

6年生みんなで、1年生全員分の1人1人の名前を書き、校歌、イラスト、メッセージを書き、思いを込めて手作り下敷きを作ることにしました。下敷きプレゼントのために1年生を招待し、青空の下、贈呈式を行いました。1年生からお礼の言葉をもらった6年生達が、少し照れくさそうに、にっこりしている姿が印象的でした。



6年生の代表者から、下敷きプレゼントの説明



イラスト、メッセージ、校歌入りの下敷きを6年生から1年生へプレゼント



全て平仮名で書くように気を配りました。